

日本家庭教育学会 30 周年記念大会

<わが提言—家庭教育をどう推進するか>

昭和 61 (1986) 年 2 月、故高橋進先生 (筑波大学名誉教授) の発議によって産声をあげた本学会は、同年 8 月に第 1 回大会をスタートさせて以来、毎年欠かさず開催され、今年で 30 周年を迎えることになりました。この間、<設立趣意>に基づき、「純粋にわが国の家庭教育のあり方を理論と実践の両面から探求し、研究討議をする学会」であることを目指し、大会開催のほか、『家庭教育研究』『家庭フォーラム』『会報』などの刊行、家庭教育師・アドバイザーの認定及び支援、海外の家庭教育関連団体との交流などの事業を行ってきました。そこで、今年大会 30 周年という記念すべき節目を迎えて、会員皆様と一緒に「家庭教育」をもう一度顧みながら、未来に向けてどうあるべきかを考えてみる機会としたいと思います。ふるってご参加ください。

■開催日時：8月22日(土) 09:30~18:00

■開催場所：倫理研究所 2 階ホール

■大会時程

<午前の部>

09:00~09:30 受付 参加費 (資料代を含む) 1000 円

09:30~09:45 開会式 司会：野中寛治 (倫理研究所)

挨拶 奥明子副会長

09:50~11:50 個人研究発表 (一人当たり発表 20 分+質疑 10 分)

嚴錫仁 (筑波大学) 「儒教のなかの敬老・養老思想」

菊地敬子 (スコーレ家庭教育振興協会) 「“共感の愛” で、子どもの心の土台を築く
—親としての役割と自己成長の大切さ—

和田毅 (倫理研究所) 「家庭教育の重要性を訴えて

—<教育創生フォーラム>開催の経過報告」

大橋泰子 (スコーレ家庭教育振興協会) 「子どもの心を満たす鍵は、親の共感力—
“共感の愛” がもたらすパワー—

11:50~13:10 昼食 (11:50~12:50 常任理事会)

<午後の部>

13:10~13:30 功労賞授与セレモニー 司会：二川早苗 (家庭教育アドバイザー)

13:30~14:10 中田雅敏会長記念講演

14:10~14:20 会場整理

<わが提言及び韓国・台湾の家庭教育> 座長：佐藤貢悦理事長

14:20~14:40 わが提言 松本美佳 (家庭教育アドバイザー)

14:40~15:00 わが提言 石井雅之 (八洲学園大学)

15:00~15:20 わが提言 中村はるみ (家庭教育アドバイザー)

15:20~15:40 わが提言 樋口賢治 (下関市元気づくり交流会代表)

15:40~16:00 休憩

16:00~16:20 台湾の家庭教育 富田加奈子 (家庭教育アドバイザー)

16:20~16:40 韓国の家庭教育 朴洪植 (大邱韓医大校)

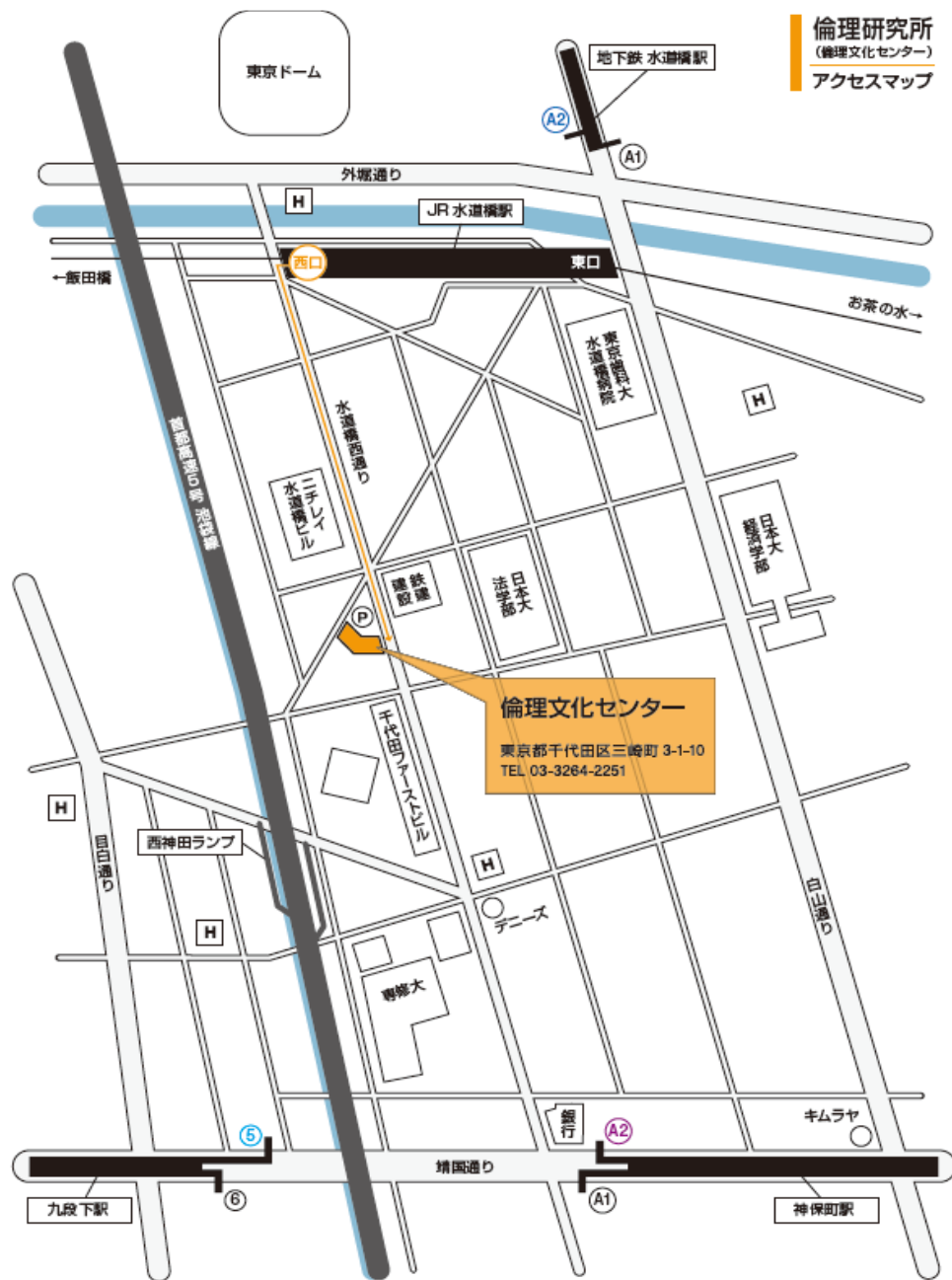
16:40~17:00 統括 座長

17:00~17:30 これからの日本・韓国の家庭教育学会

李基東 (韓国家庭教育学会副会長)・丸山敏秋 (副会長)

17:40~18:00 総会

(懇親会：18:00~19:30 倫理研究所一階ロビー 会費 5000 円)



倫理研究所
(倫理文化センター)
アクセスマップ

- JR水道橋駅【西口】 → 徒歩 3分
- 都営三田線 水道橋駅【A2 出口】 → 徒歩 8分
- 東京メトロ神保町駅（半蔵門線・都営新宿線・都営三田線）【A2 出口】 → 徒歩 8分
- 東京メトロ九段下駅（半蔵門線・東西線）【5 番出口】 → 徒歩 10分

お問い合わせ：日本家庭教育学会 HP<お問い合わせ窓口>
TEL&FAX：03-3264-7430（火・金 10:00~16:00）

日本家庭教育学会 30 周年記念大会企画実行委員会